

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	25	さらに入居者の力を引き出す	入居者一人ひとりの力を引き出す	・日常の中で入居者のできることを継続する。またできるようにヒントや促しを常におこなう。・職員は、入居者一人ひとりのケア目標を意識し、部署会議でケアの振り返りをおこない統一を図る。・気づきをケアに生かしていく。	ヶ月
2		職員は認知症の理解をさらに深める	法人内研修を企画し認知症の知識を深める	・毎月、学習課題を持って職員が学び、講師となり他職員に伝達学習をおこなうことで、より高い専門的な知識を身に付ける。	ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。